

いちじまわち
②⑦ 主要地方道市島和知線 防災・安全交付金事業
 (福知山市三和町上川合～台頭)

市島和知線は、兵庫県丹波市から京都府船井郡京丹波町に至る道路で、国道175号、国道9号、国道173号及び国道27号と接続し、地域の生活や経済活動を支える重要な路線です。

本事業箇所は、道路が屈曲し、歩道もないため、車両や歩行者等の安全な通行に支障をきたしていることから、これまでに道路の線形改良及び歩道設置に取り組んできたところ

です。現在、国道173号に接続する最後の区間について、延長約500mのバイパス整備を進めており、これにより車両及び歩行者等の安全を確保するものです。

令和6年度は、道路築造工事を実施します。

◎事業概要

全体計画	R5までの実績	R6計画
事業期間：H23～ 事業延長：0.8km 幅員：6.0(10.0)m 総事業費：約900百万円	事業概要：詳細設計 用地補償 道路築造 事業費：約524百万円	事業概要：道路築造 事業費：67百万円

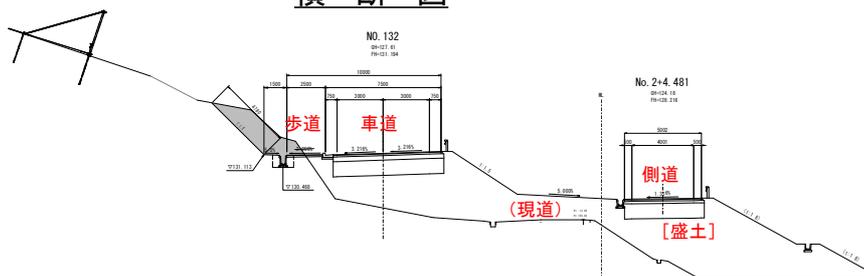
◎事業効果

- 歩道を備えた道路整備により、通学学生、歩行者の安心安全な通行環境を確保します。
- 高速道路・工業団地等へのアクセス向上、地域ネットワークの強化により、地域産業の振興や交流人口拡大等に寄与します。

位置図



横断面図



現地写真

現地写真(現況)



現地写真(工事中)

